

平成29年度 第2回みんなで支える森林づくり上小地域会議

開催日時 平成30年2月26日(火) 13:30 ~ 15:30

開催場所 上田合同庁舎202号会議室

| | | | |
|------|----|---------------------|-------|
| 出席委員 | 座長 | 長和町役場 産業振興課長 | 金山睦夫 |
| | 委員 | 信州上小森林組合 参与 | 石井公彦 |
| | | 青木村農業女性グループ | 上原栄子 |
| | | NPO 法人やまぼうし自然学校代表理事 | 加々美貴代 |
| | | 上田商工会議所 事務局長 | 矢ヶ崎雅哉 |
| | | 東信教育事務所 生涯学習課長 | 滝沢克子 |
| | | 上小地区生産森林組合連絡協議会 会長 | 山越好太郎 |

欠席委員 上小木材青壮年団体連合会 会長 田中雄介

事務局 上田地域振興局長 佐藤則之
林務課長 井上和幸、企画幹 志水良一、副参事 菊池一浩、課長補佐 千村広道
鳥獣対策専門員 開藤伸明、担当係長 池田玲子、技師 下坂周示

会 議

- (1) 森林づくり県民税の活用状況の報告
- (2) 平成30年度からの森林づくり県民税の変更内容と森林づくりの方向性
 - ・ 次期森林づくり県民税の主な変更点
 - ・ 今後の森林づくり等に向けた森林づくり県民税の活用について意見交換

【会議での主な意見】

- ・ 青木村で竹林をチップにできる機械を持ってきてもらって講習会がありました。チップにして畑に撒いてもいいし、長和町のように歩道に敷いてもいいということで、いい活用が出来ると思います。大人の腕位の間伐材でチップにできるという話でしたね。その機械が高くて200~400万円もするのだそうです。それでも、各市町村で希望があればその森林整備ということで、導入できるような方法があればいいなと思いました。
- ・ 教育的に体験学習を取り入れていくといのは、とても良いことだとは思いますが、時間的な負担感が結構あります。また労力に関わる、働き盛りの方々がなかなか忙しくて、普通の日はもちろんのこと、土日しかなかったりして、関われなくてなかなか続かないなあという思いがあります。
そこらへんが、具体的にここらへんまで関わってほしいというような形で提案していた方が受け止められ易いのではないかと思います。
- ・ 学校でも環境教育により、やがては子供達が10年後、20年後、30年後と世の中を担っていく世代になった時に防災の面でも必要だなということを、幼いうちに感じさせておかなければ、必要感が持たれないままとなってしまいます。本当に大事な事だという事を感じるような体験を行って、たとえ怖くて難しい話になったとしても、そういう事を考える場面を作っていくことも長い目で見ること大切な教育かなと思います

- ・ 今度の森林税では、優先的に森林整備を行う場所などの山が色分けされていて、こういう所をやっていくのだなとイメージが湧いてとてもいいと思います。
- ・ 今回は具体的な事例が出ているので、それを増やしてもらえると、普段使って欲しい分野の所や、そこの課題にこういうふうに対応したけれども、今一步だったみたいな事、そんなケースごとに分かる事例集のようなものを整備してもらえば、活用しようと思っている人たちの力強い指標になると思います。
- ・ ポータルサイトのような、森林税を活用している人達が直接書き込み出来るような仕組みを作れば、実情がわかっていいと思います。